

【米子市】校務 DX 計画

本市では、教職員の業務負担軽減と教育活動の質の向上を目的に、校務 DX を推進する。

目標と基本方針

- 教職員の業務負担軽減と働き方改革の推進
- 教育活動の質の向上と学校運営の効率化
- 保護者との連携強化と情報共有の円滑化

具体的な取り組み

1. 校務支援システムの機能拡充と活用促進
 - 出欠管理、成績処理、通知表・指導要録作成のデジタル化
 - 校内コミュニケーションツールの導入（Chat 等）
 - 学校行事や施設予約管理のデジタル化
2. クラウドツールの活用
 - クラウドストレージを活用したファイル共有・共同編集
 - オンラインアンケートツールの活用
 - Web 会議システムの導入による職員会議・研修の効率化
3. FAX 使用の見直し
 - FAX での学校と教育委員会間のやりとりの停止
4. 生成 AI の校務活用
 - 個人情報や機密情報の保護に細心の注意を払いながら、校務の効率化や質の向上に向けた、生成 AI の効果的な活用について検討
5. 保護者との連携強化
 - 保護者連絡アプリの導入と欠席連絡のオンライン化
 - オンライン家庭訪問・教育相談の実施
 - 学校ウェブサイト・SNS を活用した情報発信の充実

推進体制

- 教職員向けの ICT 研修や情報セキュリティ研修を計画的に実施する。

情報セキュリティ対策

- 教育情報セキュリティポリシーの策定と周知
- 多要素認証の導入とアクセス制御の強化
- 不正アクセス・マルウェア対策の強化
- 個人情報保護法令の遵守と適切な管理